

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 20 日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー 上井・飯田・平野・鈴木（要）・笹川・高橋・

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	8人	5人	1人	14人

前回の改善計画	定期的に家族カンファレンスを行い、家族側の考え、要望等も話し合いながらコミュニケーションを取っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・上司と共にカンファレンスを行えていた。 ・ご家族様とコミュニケーションが取れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	9	3	1	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	10	2	1	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いででの声掛けや気遣いができますか？	2	11	1	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	7	4	2	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・家族カンファレンスを行い、本人や家族の要望等を聞き、支援につなげている。 ・備品購入依頼で家族へ連絡した時や窓越し面会に来られた時に、体調や状態に変化がある時の事を報告している。 ・慣れていない時期は声掛けもするが、適度な距離をとるようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・遠方の家族とは、電話のみになってしまって、少し薄い感じがする。 ・新規の情報の把握やミーティングができていない。 ・コロナ禍のため、家族との関係作りができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	ご家族様とは、今以上に密に連絡を取り、信頼関係を築きながら支援に繋げていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 3 年 10 月 20 日
-----	------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー	上井・飯田・鈴木（要）・平野・笹川・高橋	
------	----------------------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	2人	0人	14人

前回の改善計画

各担当がしっかりと利用者様の目標を把握し、きちんと発信していく。

全員が記録を確認してから、仕事に入るよう徹底していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

各担当が利用者様の話をきちんと傾聴していた。
「～したい」の目標を理解することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	8	4	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	11	2	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？	0	11	2	1	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	9	4	1	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・記録等を確認してから仕事に入っている。
- ・利用者の個々の目標委向かって、支援している。
- ・自分でできる事は行って頂きながら介助をしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・振り返りを行って、次の対応に確実に活かせているとは思わない。
- ・利用者の目標の把握ができていなかった。
- ・聞けたとしても、コロナ禍で実践できない事のほうが多い。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

各担当が利用者様の目標を把握し、利用者様の「～したい」を実現できるよう支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 20 日
3. 日常生活の支援	メンバー 上井・飯田・鈴木(要)・平野・笛川・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	2人	1人	14人

前回の改善計画	日頃から、利用者様とのコミュニケーションを大切にし、その中で得た情報を職員間で共有し、日々の業務に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の情報など職員間で、きちんと共有できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	8	2	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	2	11	0	1	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?	2	4	6	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10	0	1	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか?	3	6	4	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の体調の変化・気持ちの変化については、その都度記録に残し、全職員で共有している。 ・体調の変化には早期に気づき食事形態に配慮することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方をもっと理解する必要がある。 ・本人の気持ちや要望などをうまく聞き出せていない。 ・利用者への直接的な働きかけができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
以前の暮らしなどの情報をもとに、利用者の思いや考えをくみ取れるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 3 年 10 月 20 日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	上井・飯田・鈴木（要）・平野・笹川・高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	9人	3人	1人	14人

前回の改善計画

ブログや柿崎通信での宣伝を通じ、地域の方に知って頂く活動を継続していく。

生活の把握や人間関係の把握は今まで以上にコミュニケーションを図り、職員間で情報共有に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

細目にブログの更新をし、事業所内での活動を家族や地域の方に知って頂くことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	9	4	1	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	7	5	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	5	8	1	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	7	4	14

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・家族との関係が切れないように連絡をとっている。
- ・ブログと柿崎通信を作るにあたって、情報を正確に伝えるように努めている。
- ・利用者と家族の関係が切れないよう、定期的に面会に来ていただいたり、遠方の方はテレビ電話を使用して、連絡を取っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の資源を把握できていない。
- ・利用者の生活スタイルや人間関係の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ブログや柿崎通信など、事業所の活動を地域の方やご家族様に知っていくよう更新し、また、事業所スタッフも地域の方の情報を収集していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 21 日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 上井・加藤・平野・青山・笹川・高橋・秋山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	3人	9人	14人

前回の改善計画	コロナ感染症が落ち着いてきたら、事業所行事の開催を家族・地域の方に参加して頂くよう努める。又、地域行事にも進んで参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ感染拡大のため、家族、地域の方の行事の参加ができなかった。 地域行事にも参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	0	7	6	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	10	0	1	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	8	3	1	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	10	2	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状態に合わせ、柔軟な対応ができている。 ・利用者の変化などはミーティングで共有できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域行事や地域の方との関わりができていない。 ・地域資源の活用ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ禍が落ち着ついてきたら、事業所の行事にご家族様、地域の方に参加していただき、地域行事にも参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年10月21日
6. 連携・協働	メンバー	上井・加藤・平野・青山・笹川・高橋・秋山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	3人	11人	14人

前回の改善計画	コロナが落ち着いたら、積極的に地域行事等に参加し、地域の方々とコミュニケーションを図り、事業所行事等にも参加して頂けるよう取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ感染拡大のため、地域行事に参加できず、コミュニケーションが図れなかつた。又、事業所行事にも参加して頂ける状況ではなかつた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	5	3	6	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	1	13	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	0	14	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	0	14	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
• 医療機関とは常に連絡を取りながら行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
• コロナ禍のため、外部との交流ができなかつた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ禍が落ち着いたら、地域の方とのコミュニケーションを図り、事業所行事にも参加して頂けるように取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 21 日
7. 運営	メンバー 上井・加藤・平野・青山・笛川・高橋・秋山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	3人	11人	14人

前回の改善計画	コロナ感染症が落ち着いたら、地域や家族とコミュニケーションを図り、意見交換に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ感染拡大のため、地域とのコミュニケーションが、思うように図れなかった。 ご家族様とのコミュニケーションや意見交換はできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	2	8	4	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	3	3	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	2	7	5	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	0	14	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者や家族からの意見や苦情は、全職員間で周知できている。 ・利用者からの意見などあれば報告している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・積極的に地域との交流がもてていない。 ・コロナ禍のため、地域と協働した取り組みができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ感染症の状態を見ながら、地域との交流も少しづつ進めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 21 日
8. 質を向上するための取組み	メンバー 上井・加藤・平野・青山・笹川・高橋・秋山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	4人	8人	14人

前回の改善計画	コロナ感染症が落ち着いたら、研修の参加を積極的に行い、職員に研修内容を伝え、スキルアップに努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ感染拡大のため、外部研修への参加が出来なかった分、内部研修を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	4	1	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	4	8	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	13	14
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	1	4	6	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 内部研修・リモート研修に参加している。 介護事故等起きた場合、カンファレンスを行い、きちんと対策を立てている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 外部研修・地域連絡会に参加できなかった。 地域の方とのコミュニケーションは取れていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
コロナ感染症の状況を見ながら、外部研修の参加を積極的に行い、内部研修も今まで以上に充実したものにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 3 年 10 月 21 日
9. 人権・プライバシー	メンバー 上井・加藤・平野・青山・笹川・高橋・秋山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	4人	3人	人

前回の改善計画	・成年後見制度の対象者がいた場合の利用検討を行なっていく。 ・外部講師の研修（Web研修等）の参加をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度の研修が出来ず、理解している職員が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	0	0	0	14
②	虐待は行われていない	12	2	0	0	14
③	プライバシーが守られている	9	5	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	3	0	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	7	0	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・成年後見制度を活用できた。 ・個人情報の流出には十分注意ができる。 ・虐待・身体拘束は行われていない。
できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・スピーチロックができていない ・成年後見制度について理解していない。
次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 成年後見制度の研修を内外部で行ってく必要がある。

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となつても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・定期的に家族カンファレンスを行い、家族側の考え方、要望等も話し合いながらコミュニケーションを取っていく。			
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか? ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか? ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか? 【前回の改善計画】 日頃から、利用者様とのコミュニケーションを大切にし、その中で得た情報を職員間で共有し、日々の業務に努めていく。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか? 【前回の改善計画】 ・ブログや柿崎通信での宣伝を通じ、地域の方に知って頂き、活動を継続していく。			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか? 【前回の改善計画】 <ul style="list-style-type: none"> コロナが落ち着いたら、積極的に地域行事等に参加し、地域の方々とコミュニケーションを図り、事業所行事等にも参加して頂けるよう取り組んでいく。 			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか? 【前回の改善計画】 <ul style="list-style-type: none"> コロナ感染症が落ち着いたら、3密を守りながら、地域や家族とコミュニケーションを図り、意見交換に努めていく。 			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みと一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <p>いろいろな災害が起きている状況なので、事業所だけではなく近隣の住民の協力が必要となってくるので、地域の防止情報を共有していく。</p>			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	3		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	3		1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・カンファレンスや職員会議、朝礼で職員の発言の場を設け利用者様とご家族に柔軟な支援が出来るよう努めていく。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・事業所内評価に職員がきちんと取り組んでいることがわかった。
- ・外部評価の用紙にもチェック欄だけではなく、評価を書ける欄があると良い。
- ・毎年、書式が面倒でいまいちよくわからない。

【改善計画】※後日記入

- ・定期的に家族カンファレンスを行い、家族側の考え、要望等も話し合いながらコミュニケーションを取っていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		3
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	2		2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていませんか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見

【前回の改善計画】

- ・以前の暮らしを把握し、その上で声にならない声を見つけていき、コミュニケーションを取り少しの気持ちの変化や体調に対応していく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍の中も工夫して、変わらず地域の作品が飾られていて良いと思う。継続して欲しい。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・日頃から、利用者様とのコミュニケーションを大切にし、その中で得た情報を職員間で共有し、日々の業務に努めていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わから ない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		3
1	職員はあいさつできていますか？	3		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	0		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・事業所が発行する柿崎通信にQRコードを乗せ、利用者様の家族以外にも事業所の存在、日常の様子を知って頂けるようにする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・事業所に伺うと、職員が笑顔で挨拶してくれる。
- ・地域的には事業所について、知られてきている。

【改善計画】※後日記入

- ・ブログや柿崎通信での宣伝を通じ、地域の方に知って頂き、活動を継続していく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1	1	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	0	1	3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	0		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・地域行事の把握と地域との関わりを更に持てるよう努めていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・今年はコロナ禍の為、地域のイベントが全て中止となった。
- ・事業所行事にも行けない現状であった。

【改善計画】※後日記入

コロナが落ち着いたら、積極的に地域行事等に参加し、地域の方々とコミュニケーションを図り、事業所行事等にも参加して頂けるよう取り組んでいく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2	2	
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	1	2	1
3	運営推進会議では、地域での取組みと一緒に取組もうとしていますか？	2	2	
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	2	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・平日という事もあり、利用者様の家族の参加は難しい状況であるが、参加して頂けるよう努め、色々な職員の参加も行って行き、地域との交流が出来るよう行って行く。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ感染拡大を防ぐため、会議が開催されなかったが、毎回書面にて報告してくれた。

【改善計画】※後日記入

- ・コロナ感染症が落ち着いたら、3密を守りながら、地域や家族とコミュニケーションを図り、意見交換に努めていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わから ない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	1	1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	1	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

- ・近年、色々な災害が起きている状況なので、事業所だけではなく近隣の住民の協力が必要になってくるので、地域の防災情報を共有していく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・防災訓練は開催しているが、夜勤体制が一人だが非常災害時には対応できるのか？
- ・事業所の近くの川が氾濫した場合指定の避難所になっているが、そうなった場合、地域の方の受け入れは困難ではないか？
- ・避難訓練の参加が今年はコロナ禍でできなかつた。

【改善計画】※後日記入

- ・色々な災害が起きている状況なので、事業所だけではなく近隣の住民の協力が必要になってくるので、地域の防災情報を共有していく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	会社の介護方針「個別ケア」「認知症ケア」「看取りケア」「地域ケア」を大切にする4つの介護方針の基、平成29年に柿崎区内では初めての小規模多機能居宅介護をオープンしました。ご利用者様一人一人が住み慣れた地域の中で自分らしく生活が継続できるよう支援していきます。				
事業所名	あつたかほーむ柿崎	管理者	篠原 拓也						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	0人	1人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	令和2年度 外部評価より ・定期的に家族カンファレンスを行い、家族側の考え方、要望等も話し合いながらコミュニケーションを取っていく。	・家族カンファレンスを実施し、本人や家族の要望を聞き、支援に繋げている。 ・利用者の個々の目標に向かって支援している。 ・コロナ禍の為、家族様との関係作りが出来ない事もあった。	・常勤の職員が事業所自己評価に取り組んでいることがわかった。ご家族様の意見等が反映されているかは分からぬ。	ご家族様、ご本人様からカンファレンスの時どのような意見や要望があったか運営推進会議で挙げどのように取り組んだか発表する。
B. 事業所のしつらえ・環境	令和2年度 外部評価より ・日頃から 利用者様とのコミュニケーションを大切にし、その中で得た情報を職員間で共有し、日々の業務に努めていく。	・慣れていない時期は声掛けするが適切な距離を取るようしている。 ・利用者の体調の変化・気持ちの変化についてはその都度記録に残し全職員で共有している。 ・本人の気持ちや要望などを上手く聞き出せていない。 ・以前の暮らし方をもっと理解する必要がある。	・コロナ禍の為事業所内に入る機会がない為分からない。 ・最近はコロナ禍の為事業所内に入ることは無いが居心地はいいと思う。 玄関に鍵がかかっているかは分からない。	利用者様とのコミュニケーションの機会を作り信頼関係を築き生活歴を含めてアセスメントすることで要望や気持ちを言いやすい環境を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	令和2年度 外部評価より ・ブログや柿崎通信での宣伝を通じ、地域の方に知って頂き、活動を継続していく。	・細目にブログの更新をし事業所内の活動を家族や地域の方に知って頂くことが出来た。	・事業所の新聞は定期的に発行されており見ている。 事業所のある場所は比較的わかりやすいので知っている。	各年代に合わせた情報発信の方法を行い幅広い年代の方に知つて頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	令和2年度 外部評価より ・コロナが落ち着いたら、事業所行事の開催を家族地域の方に参加して頂くよう努める。 又、地域行事にも参加していく。	・コロナ禍の為、地域行事や地域の方との交流が出来なかった。	・現在のコロナ禍では当然ながら無理せず感染防止に努めて頂きたい。	コロナウィルスが落ち着いたら事業所の行事に家族、地域の方に参加して頂けるように努める。又、地域行事にも参加する。

E. 運営推進会議を活かした取組み	令和2年度 外部評価より ・コロナウィルス感染症が落ち着いたら地域や家族とコミュニケーションを図り、意見交換に努めていく。	・コロナウィルス感染拡大の為地域とのコミュニケーションが思うように図れなかつた。ご家族様との意見交換はできた。	・運営推進会議が中止になっているので意見交換ができているか分からぬ。 ・現在運営推進会議は書面開催だが取り組んでいる内容は確認している。	コロナウィルス感染拡大の為、書面開催の時は事前に電話等で意見交換を行い書面に記載する。運営推進会議を行える時はコミュニケーションを図り意見交換に努める。
F. 事業所の防災・災害対策	令和2年度 外部評価より ・様々な災害が各地で発生しているので事業所での避難訓練をより実践的に行っていくと共に地域住民と災害情報の共有をする。又、地域の方にも避難訓練に参加して頂く。	・コロナウィルスの影響で地域の方との交流が難しく意見交換や合同の避難訓練が行えなかつた。	・町内でも防災についての計画は色々あるがなかなかすすめられていない。検討を続けていくたい。 ・避難訓練をしっかりと行って有事の際対応できるようにして欲しい。	災害が発生した際に速やかに避難出来るように実践的な避難訓練を行う。 コロナウィルス感染の状況を確認しながら地域の方と防災の計画について検討する。